



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 株式会社エスクリ 上場取引所 東
 コード番号 2196 URL http://www.escrit.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩本 博
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上級執行役員 (氏名) 岡崎 太輔 (TEL) 03-5410-8822
 管理本部管掌
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	13,848	—	1,481	—	1,443	—	877	—
25年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 878百万円(—%) 25年3月期第3四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	75.36	73.76
25年3月期第3四半期	—	—

(注) 平成26年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年3月期第3四半期の数値および対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	14,045	3,517	24.9
25年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 3,491百万円 25年3月期 一百万円

(注) 平成26年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年3月期の数値は記載しておりません。なお、第1四半期連結会計期間の末日をみなし取得日としております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,490	—	1,853	—	1,786	—	1,101	—	94.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成26年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) 株式会社渋谷、除外 1社(社名)

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	11,670,000株	25年3月期	11,612,700株
26年3月期3Q	606株	25年3月期	606株
26年3月期3Q	11,639,421株	25年3月期3Q	11,432,197株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビューは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

当社は以下のとおり決算説明動画を当社ホームページに掲載する予定です。

- ・平成26年1月31日(金)・・・決算説明動画

当社は、第1四半期連結会計期間に子会社を取得したため、第1四半期連結会計期間から連結財務諸表を作成しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. (補足情報) 四半期財務諸表(個別)	10
(1) 貸借対照表	10
(2) 四半期損益計算書	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、金融緩和をはじめとする各種政策に対する効果もあり、個人消費や輸出の持ち直し等、緩やかな景気回復の兆しがみられます。一方で、消費税率の引き上げによる個人消費に対する影響や、依然として海外景気の下振れによる国内景気の下押しが懸念されるなど、先行きは不透明な状況となっております。

このような環境下、当社グループは主力事業であるブライダル事業において「施設スタイルにこだわらない都市型ブライダルオペレーター」として、東京23区および政令指定都市に展開した挙式・披露宴施設の運営を継続してまいりました。

具体的な新規施設の開業については、平成25年6月に専門式場スタイルである「アルマリアン F U K U O K A」(福岡市中央区)をオープンいたしました。

また、平成26年秋に東京都豊島区東池袋にて開業予定の施設の屋号を「アルマリアン T O K Y O」および「アヴェニールクラス T O K Y O」に決定し、平成25年12月より受注活動を開始いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高13,848,139千円、営業利益1,481,672千円、経常利益1,443,183千円、四半期純利益877,090千円となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間は、連結初年度にあたるため、前年同四半期との比較分析はおこなっておりません。以下、セグメント区分別の状況においても同様であります。

(ブライダル事業)

前期に開業した2施設が通期稼働したこと、平成25年6月に「アルマリアン F U K U O K A」がオープンしたこと等により、ブライダル事業の売上高は10,992,784千円、営業利益は2,086,138千円となりました。

(建築・内装事業)

店舗内装、個人住宅などにおける工事の完成があったこと等により、建築・内装事業の売上高は1,435,225千円、営業利益は101,862千円となりました。

(その他の事業)

その他の事業の売上高は1,420,129千円、営業利益は184,000千円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産総額は14,045,755千円、負債は10,528,707千円、純資産は3,517,048千円となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間は、連結初年度にあたるため、前期末との比較分析はおこなっておりません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の業績は順調に推移しており、通期の業績予想につきましては、平成25年5月10日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、株式会社渋谷を新たに取得したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	3,498,897
受取手形及び売掛金	186,147
完成工事未収入金	118,645
商品及び製品	93,625
販売用不動産	371,823
原材料及び貯蔵品	60,009
未成工事支出金	262,004
その他	419,829
貸倒引当金	△2,945
流動資産合計	5,008,037
固定資産	
有形固定資産	
建物(純額)	5,581,851
その他	666,056
有形固定資産合計	6,247,908
無形固定資産	
のれん	263,811
その他	152,787
無形固定資産合計	416,598
投資その他の資産	
敷金及び保証金	1,931,288
その他	458,655
貸倒引当金	△16,732
投資その他の資産合計	2,373,211
固定資産合計	9,037,718
資産合計	14,045,755
負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	837,083
短期借入金	100,000
1年内返済予定の長期借入金	1,897,922
1年内償還予定の社債	60,000
工事未払金	260,227
前受金	732,707
未払法人税等	347,009
その他	1,577,586
流動負債合計	5,812,536

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)	
固定負債	
社債	60,000
長期借入金	3,819,541
資産除去債務	659,357
その他	177,272
固定負債合計	4,716,170
負債合計	10,528,707
純資産の部	
株主資本	
資本金	539,327
資本剰余金	497,327
利益剰余金	2,454,453
自己株式	△126
株主資本合計	3,490,981
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	954
その他の包括利益累計額合計	954
新株予約権	25,111
純資産合計	3,517,048
負債純資産合計	14,045,755

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	13,848,139
売上原価	5,551,988
売上総利益	8,296,150
販売費及び一般管理費	6,814,478
営業利益	1,481,672
営業外収益	
受取賃貸料	3,756
デリバティブ評価益	11,870
その他	12,700
営業外収益合計	28,327
営業外費用	
支払利息	56,587
その他	10,228
営業外費用合計	66,815
経常利益	1,443,183
特別利益	
新株予約権戻入益	1,260
特別利益合計	1,260
税金等調整前四半期純利益	1,444,443
法人税、住民税及び事業税	582,733
法人税等調整額	△15,380
法人税等合計	567,353
少数株主損益調整前四半期純利益	877,090
四半期純利益	877,090

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	877,090
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	954
その他の包括利益合計	954
四半期包括利益	878,045
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	878,045

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	ブライダル	建築・内装	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,992,784	1,435,225	12,428,010	1,420,129	13,848,139	—	13,848,139
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	103,899	103,899	41,446	145,346	△145,346	—
計	10,992,784	1,539,124	12,531,909	1,461,575	13,993,485	△145,346	13,848,139
セグメント利益	2,086,138	101,862	2,188,000	184,000	2,372,001	△890,329	1,481,672

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、宿泊事業および宴会事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△890,329千円には、のれん償却額△29,312千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△861,017千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間は、連結初年度にあたるため、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は記載していません。

4. (補足情報) 四半期財務諸表(個別)

第1四半期連結会計期間より、四半期連結財務諸表を作成しているため、前事業年度末及び前第3四半期累計期間の個別財務諸表を参考資料として掲載しております。

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

前事業年度末に係る貸借対照表 (平成25年3月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,416,611
売掛金	35,968
原材料及び貯蔵品	52,147
前払費用	220,840
繰延税金資産	119,415
その他	42,966
貸倒引当金	△1,221
流動資産合計	1,886,728
固定資産	
有形固定資産	
建物(純額)	4,604,341
構築物(純額)	40,729
工具、器具及び備品(純額)	242,906
リース資産(純額)	82,043
建設仮勘定	772,440
有形固定資産合計	5,742,462
無形固定資産	
商標権	1,538
ソフトウェア	153,169
リース資産	6,860
その他	16,208
無形固定資産合計	177,777
投資その他の資産	
出資金	40
長期前払費用	64,686
敷金及び保証金	1,697,647
繰延税金資産	213,917
その他	150
投資その他の資産合計	1,976,441
固定資産合計	7,896,681
資産合計	9,783,409

(単位：千円)

前事業年度末に係る貸借対照表
(平成25年3月31日)

負債の部	
流動負債	
買掛金	561,579
1年内返済予定の長期借入金	1,301,086
リース債務	90,762
未払金	660,493
未払費用	404,951
未払法人税等	511,133
未払消費税等	76,354
前受金	586,301
預り金	81,674
前受収益	136
その他	1,405
流動負債合計	4,275,880
固定負債	
長期借入金	2,179,319
リース債務	69,366
長期未払金	83,482
資産除去債務	469,675
固定負債合計	2,801,844
負債合計	7,077,724
純資産の部	
株主資本	
資本金	529,830
資本剰余金	487,830
利益剰余金	1,670,390
自己株式	△126
株主資本合計	2,687,925
新株予約権	17,758
純資産合計	2,705,684
負債純資産合計	9,783,409

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	9,181,244
売上原価	2,935,225
売上総利益	6,246,018
販売費及び一般管理費	5,557,760
営業利益	688,257
営業外収益	
受取賃貸料	6,006
協賛金収入	2,452
その他	2,014
営業外収益合計	10,472
営業外費用	
支払利息	47,472
その他	9,230
営業外費用合計	56,702
経常利益	642,027
特別利益	
新株予約権戻入益	2,357
特別利益合計	2,357
税引前四半期純利益	644,385
法人税、住民税及び事業税	274,778
法人税等調整額	△585
法人税等合計	274,193
四半期純利益	370,192